

加藤 友朗 コロンビア大学医学部外科教授

演題：「No」から始めない生き方  
- 先端医療で働く外科医の発想 -

TALK  
10

5/26(月) 吹田キャンパス  
コンベンションセンター(MOホール)  
17:00-18:30 (開場 16:30)

ないもの、未だ見ぬ  
世界を創造するのだ。

※ 申込不要・先着順・参加費無料

22世紀に輝く✕

大阪大学未来トーク

大阪大学未来トーク 2014

検索

対象者：学部学生、大学院生、教職員、一般の方

お問い合わせ先 大阪大学未来戦略支援事務室総務係  
Tel: 06-6210-8244 Fax: 06-6210-8241  
Email: mirai-talk@iai.osaka-u.ac.jp

TALK

10 5/26(月)

# 演題: 「No」から始めない生き方-先端医療で働く外科医の発想

## 加藤 友朗

コロンビア大学  
医学部外科教授

腹部臓器移植部門チーフ、  
ニューヨーク・プレスビテリアン  
病院肝移植小腸移植外科部長

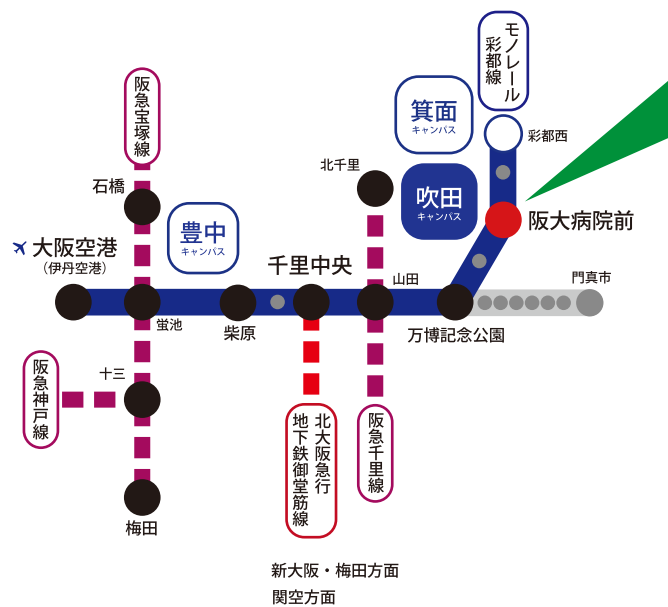


世界初の多臓器体外摘出腫瘍切除術、膀胱移植手術を成功させ、テレビドラマ「ドクターX・外科医大門未知子」等のモデルになるなど「神の手」と称される。ニューヨークで活躍する「スーパー臓器移植医」の発想と決断とは。

### PROFILE

1963年東京生まれ。  
筑波大学附属駒場中・高等学校を経て、87年東京大学薬学部卒業。  
その後大阪大学医学部に学士入学、91年に卒業。  
95年に渡米、マイアミ大学の移植外科へ。  
米国で脳死ドナーからの肝臓移植・小腸移植を多数手がける。  
2000年から2002年には大阪大学医学部附属病院勤務、日本での生体肝移植にも携わる。  
現在はコロンビア大学医学部外科教授。腹部臓器移植部門チーフ。  
ニューヨーク・プレスビテリアン病院肝移植小腸移植外科部長。  
著書に「Noから始めない生き方(集英社)」「移植病棟24時(集英社)」「移植病棟24時-赤ちゃんを救え(集英社)」がある。

メイン会場 大阪大学コンベンションセンター（吹田キャンパス） 平成26年5月26日(月) 17:00～18:30



【モノレール】彩都線 阪大病院前駅 下車、グリーン点線が最短コースです。  
【バス】阪大本部前で下車、青点線に沿って進んで下さい。  
・阪急バス：千里中央発「阪大本部前行」・「茨木美穂ヶ丘行」  
・近鉄バス：阪急茨木市駅またはJR 茨木駅から「阪大本部前行」

サテライト会場 17:00～18:30 開場16:30 (各会場共通)

メイン会場とは別にサテライト会場を各キャンパスに設け、豊中・箕面・中之島のどの地域でもライブ中継にて未来トークをご覧いただけます。

- 【豊中キャンパス】 大阪大学会館 3階 講堂
- 【箕面キャンパス】 プレゼンテーションルーム (研究講義棟B棟1階)
- 【中之島センター】 10階 佐治敬三メモリアルホール

【サテライト会場のアクセス】  
大阪大学アクセスマップ 検索

- ご来場は公共交通機関のご利用をお願いします。
- 講演中の録音、録画、撮影、携帯電話およびパソコンの使用はできません。ご協力よろしくお願いいたします。

## NEXT

次回の  
未来トーク



TALK 11 6/23(月) 17:00～18:30  
豊中キャンパス  
大阪大学会館(講堂)  
青木 保  
国立新美術館館長、大阪大学名誉教授

21世紀に入ってグローバル化の進展はあらゆる面に及び、文化・民族・地域を異にする人たちの接触や交流に伴い様々な問題が生じています。「異文化理解」をどのように位置づけ、捉え、行えばよいのかをお話しいたします。

『未来トーク』とは・・・  
様々な分野で活躍中の著名な方に、各界の最先端情勢を、次世代リーダーたちに向けて講演していただく「大阪大学未来トーク」。22世紀へ何を受け継ぎ、何を発展させるのか、気づきのヒントがきっと得られるはずです。